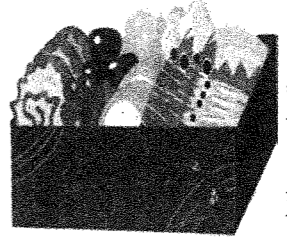


連合町内会活動報告

おせち料理のお届け

深町連合町内会

会長 力石 秀喜



十二月三十日にお正月を一人暮らしで過ごされるお方におせち料理をお届けいたしました。

二十八日、二十九日、三十日で深町女性会、はなみずきの会、町内有志の方にご協力頂き三日間で延べ二十六名のお方のお手伝いを頂きました。

お手伝い下さいました皆様に心よりお礼と感謝を申し上げます。お届け先の方も大変に喜ばれ、大変感謝しておられました。お互いが自分に出来ることをし、年末恒例の行事となつていきますがボランティアの精神と地域と相互の絆が続いていければ幸いです。

第十三回三原市民

ビーチボールバレー大会

深町連合町内会

体育部長 法代地 功一

一月二十一日(日)九時十分から、三原リージョンプラザにて十九地区七十三チームの選手と役員五〇〇余名の参加で開催されました。

深町地区は小学生の男子・女子、四十歳以上の男子・女子の計四チームが出場しました。小学生の女子は参加チーム五チームと少なく、二試合を基本として行われました。



寒い中、深小学校体育館で練習を重ね出場した成果は、小学生の女子チームが三位と健闘しました。他の三チームは善戦しましたが、初戦突破できませんでした。

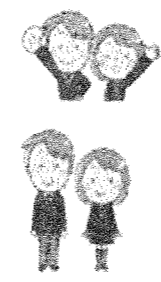
怪我人もなく無事に終えることが出来ましたことは、選手及び役員並びに応援、お手伝い頂いた皆様のお陰と感謝します。第十四回大会は、都合により十二月十六日(日)になっておりますので、皆様の参加を待っています。頑張りましょう。

深小だより

三原市立深小学校

校長 松島 恵子

新年、あけましておめでとうございます。旧年中は、深小学校に対してたくさんのお力添えをいただきありがとうございました。深く感謝申し上げます。子どもたちと豊かな教育活動を行なうことができておりますのも、地域や保護者のみなさまの温かいご支援・ご協力のおかげとあらためてありがとうございます。さて、今、深小学校の児童会では、「あいさつの大名人」を実行しよう」というあいさつ運動に取り組んでいます。



これまでも、児童会の役員といっしょに、毎朝、玄関で、「〇さん、おはようございます。」と一人一人の名前を呼んで、顔を見て、全校の子どもたちがいさつをしていただいていたのですが、最近、大きな声であいさつをする子が少なくなつたと感じておりました。同じことを児童会の役員も感じていたのでしょうか。明るく、元気なあいさつの飛び交う学校にしていきたいと、さつそく役員が代表委員会で提案し、全校で取り組みを始めたのです。さすが深の子です。「気づき、考え、行動する」力が身に付いています。あいさつは、あらゆる場所・時で行われるものですが、まずは、朝一番に顔を合わせたときのあいさつを、大きな声で、明るく、元気にかわすところから始めていこうと、一月十五日から二月二日までの三週間を重点取組期間とし、取り組むことになりました。朝のあいさつ運動の時に、元気にあいさつができている人を児童会役員が調べて、学年の八割以上ができていたら「あいさつ大作戦」のカードにシールを貼って、がんばりが見えるように工夫しました。

初日、なかなか声が出ず、役員が一斉下校で全校に再度、呼びかけました。二日目、どの役員もいつもの五割増しの声であいさつをしました。三日目、児童会会長が誰よりも早く登校し、玄関に立ち、大きな声であいさつを始めました。四日目、玄関に響きわたるあいさつの声が聞こえるようになってきました。二年生は、「あいさつ大作戦」のカードに初めてシールを貼ってもらえたと大喜びです。六年生にすでにシールが二つ貼つてあるのを見て、「ぼくらもがんばるぞ」と意欲満々です。まだ取り組み始めてわずか四日目ですが、やるぞ、できるぞと子どもたちも手ごたえを感じ

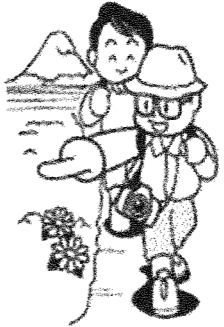
「ふかまのまど」ホームページのアドレスは
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

ているようです。年のはじめ、子どもたち・先生たちとあいさつ大名人いっばいの深小学校をめざします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

歩く会にご参加を

歩く会幹事 石井 堂熙

三原市古浜町周辺



月日 二月二十日(火)
予備日 二月二十二日(木)
行程
九時 〇〇分 深町上組公民館発(車)
九時 三〇分 古浜町周辺探訪
十一時三〇分 探訪終了 昼食
十三時〇〇分 深町上組公民館着(車)

※お願い
二月から四月までニチエー中
の町店にコミュニケーションボックス
をお願いしております。
皆様のご協力をよろしくお願い
致します。

藤井川、高平川の清掃の実施

深町連合町内会

会長 力石 秀喜

如水館高校野球部の方々が多
数本年度も清掃にご協力下さい
ます。有難う御座います。
心よりお礼申し上げます。

深町子どもを守る会

子どもをみんなで
守りましよう。



深小の子供は

〇午後四時過ぎに下校します。
※日によって、異なることが
あります。

〇近くで、遠くで、みんなで見守りましよう。

〇あいさつ
声かけをましよう。

年月日	町名	世帯	三原市町別人口集計表抜粋		
			男	女	計
H28・12・31現在	深町	473	558	571	1,129
	中之町南	53	65	77	142
	計	524	623	648	1,271
H29. 12. 31現在	深町	475	556	564	1,120
	中之町南	52	64	75	139
	計	527	620	639	1,259

謹んでお悔やみ申し上げます

- 福島 公子 様 七十二歳 (中組 はるかぜ講) 一月一日
- 前田 信子 様 九十四歳 (中組 南峠講) 一月四日
- 井手上昭昌 様 九十二歳 (上組 西側講) 一月十六日
- 中尾 秀明 様 八十五歳 (中組 松尾講) 一月十八日

深町各種団体二月行事予定

- ◆連合町内会 一月八日
- ◆町内河川清掃 一月八日
- ◆小学校
- ◆委員会活動 下校指導 一月一日
- ◆入学説明会 PTA役員会 二月二日
- ◆登校指導 二月五日
- ◆児童会役員選挙 二月七日
- ◆中学校新入生説明会 二月八日
- ◆縄跳び大会 二月九日
- ◆避難訓練(不審者) 二月九日
- ◆クラブ活動 二月九日
- ◆ぼけつと放課後子ども教室 二月二二日
- ◆参観日 学級懇談会 二月二三日
- ◆廃品回収 二月二五日
- ◆下校指導 二月二八日
- ◆如水館中学・高校 二月四日
- ◆中学入試(第二回) 二月六日
- ◆マラソン大会 二月六日
- ◆漢字検定 二月九日
- ◆中学学習発表会 二月一〇日
- ◆高校面談週間 二月一三〜一九日
- ◆全校朝会 二月一四日
- ◆英語検定(二次) 二月一八日
- ◆高校卒業式予行演習 二月二八日

消防団からのお知らせ

三原市消防団 深町分団
分団長 小川 和彦

立春とは名ばかりの寒い日がつづきますが町内の皆様にはますますご清祥のことと、心よりお慶び申し上げます。平素より消防団活動に多大なるご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。さて、見出しのことにつきましてご案内を申し上げます。



深町分団では十八歳以上の方を対象に消防団員を募集しています。キャッチフレーズは「さあ、自分の街のこと」です。郷土の安心、安全を守る担い手として消防団活動を行い地域と絆を深めてみませんか。消防団に関心をお持ちの方、詳しい話をお聞きになりたい方は左記までご連絡下さい。

深町分団
分団長 小川 和彦
〇九〇—九〇六三—六五三〇

『栖本郡代 石原太郎左衛門之事』

太郎左衛門の人物像は、一級資料では無いが『四郎乱物語』を中心に推察するしかない。子息二人の名が判るので二人は確かであろう。摘男が八兵衛。次男が久兵衛。(青木秀穂遺稿集『天草郷土史譚』には、「一子小太郎」とある。) 太郎左衛門が歴史資料に現れるのは、肥後細川藩の三角在番の番頭嶋又左衛門が肥後藩家老中(長岡佐渡守・有吉頼母・長岡監物)へ提出した報告書に、

熊以継飛脚申上候

一、寺沢兵庫守様内衆石原太郎左衛門殿と申人、大矢野村切支丹に成候村々の代官にて御座候。今程は栖本村と申所に被居候。彼地より為使者、嶺久左衛門と申仁、今日晦日の辰ノ刻(朝八時)に三角へ着被申、口上にて被申候。爰許何も参候由被仰届、唐津は程遠御座候間、兎角越中様は近国の儀に候間、万事頼上候はて不成儀候間、頼可申上由被申候。我等、太郎左衛門殿方に口上にて返事申遣候は、彼地より口上計にては、家老の者供に様子不被申遣候間、御紙面に様子、具に可被仰越候。即刻熊本町家老共に可申聞の由申候事。(以下略) 寛永十四年十月晦日

要約すれば「大矢野等を支配する石原太郎左衛門と言う唐津寺沢藩の代官が家来の嶺久左衛門を使者として遣し、『大矢野村などにキリシタンが立帰っている』事を知らせ、何か起こったら唐津は遠いので、近国である肥後藩に万事(加勢)お願いします。と言つて来ましたので、口頭では肥後藩の家老方へ申し上げられないので、書面で提出するよう申しました。」と嶋又左衛門が報告している。嶺久左衛門より「文章での提出が必要」との報告を受けた太郎左衛門は、直ちに書面を提出している。

未得御意候へ共、致啓上候、然者天草表村数ヶ所きりしたんに立上り申候通被聞召付、可預御加勢の由忝存候。弥奉頼存候間其御心得可被下候。猶批者可得御意候。恐惶謹言

霜月朔日(十一月一日) 石原太郎左衛門

※④ 新合・魚貫・栖本の尋常小学校長を歴任。一町田村長。早稲田大学校外生として史学等を修業。
※⑤ (細川家)『御家中文通の内抜書』永青文庫蔵
※⑥、※⑤に同じ。

執筆 鶴田 耕治(熊本県天草市) 発行 金子みち子(熊本県天草市)

如水館中学高等学校だより

心に残った修学旅行

中学二年 高橋 栄人

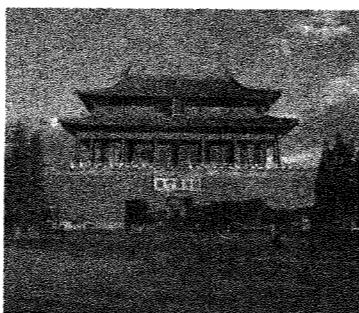
私は十一月二十九日に台湾へ修学旅行に行きました。滞在期間は一週間で初めての海外でした。

日本を出発する当日、私は台湾をとて楽しみに行っていました。空港さえも殆ど行ったことがなかったのが驚く事が多かったです。

そしてついに日本を出発しました。機内はきちんと整備されて汚れも一切見当たりませんでした。上から見た雲はとても幻想的で、機内食も美味しかったです。

台湾に付きすぐにバスに乗りました。着いたのはレストランでした。そのレストランではたくさんの中料理が出てきました。見たことのあるものもあれば、全く知らないものも多くありました。どれも凄く美味しかったです。

その後は忠烈祠、国立故宫博物院、士林夜市に行きましたが、特に凄かったのは国立故宫博物院です。博物院にはたくさん展示物があり、どれも綺麗なもので感動しました。



それから夕食を食べた後私達はホテルにつきました。テレビもあり、日本の番組も流れていました。

次の日からいろいろなところに行きました。その中でも印象に残ったものが三つあります。

一つ目はチャイナエアラインです。そこでは社員の方からチャイナエアラインはどういった場所なのか等、沢山の事を教えてもらいました。

二つ目はホームステイです。私たちは今回二日間ホームステイをさせていただきました。ホームステイ先のご家族とはとても優しくたくさん町に連れて行ってもらいました。

三つ目は野柳風景特区です。ここには台湾で有名なクイーンズヘッドという岩がありました。他の岩もたくさんあり、どれも綺麗でしたが、何より風が強くてそれが特に印象に残りました。

今回の旅行で行った場所のことは大人になっても忘れないうちに思い出してください。大人になった時にもう一度訪れてみたいです。

深小今昔ものがたり(四)

尾道市美ノ郷町 石井哲代

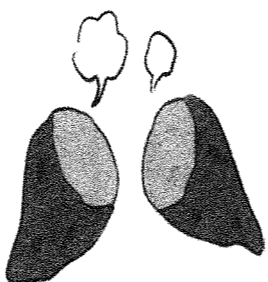
就任二年目まだ古い校舎です。四教室を六教室に区切った平屋校舎です。

運動場から川へ降りて手足を洗うにも畑の間を通過して川へ降ります。畑の傍に鉄棒と砂場がありました。十一月の村祭りには、その砂場で相撲大会が行われておりました。行司さんは誰だったでしょうか。青年団の人だったかな?、長老の方だったかな?。大勢の応援団で賑やかでした。

この年の一年生は二十八名の入学で、深小初めての大人数で、教室も西側の一教室、あてがわれませんでした。

新指導要領が施行され、教員も右往左往、特に社会科に重点がおかれ、大本校長先生の指導のもと、研究授業も再三でした。子供達は、他所の先生が大勢来られるので、はしゃいだもので

地域としては、町村合併問題で、深下組の子は、ほとんど木頃小学校へ通学となりました。(一部の子は深小へ通学) 転校する直前、一年生は、深田中学校舎(現体育館)の東側巾一メートル程の畑にさつま芋の苗を植えました。時々、見にくる約束。



秋のある土曜日の午後、下組の子供と一緒に芋掘りをし、給食室で蒸して頂いて一緒に頂きました。先日、昔の教え子から「憶えている。」と聞き、改めてあの頃のゆつたりと、そしてのんびりとした深田村深の風景を想うのです。

就労継続支援B型事業所 やつさ工房だより

神明市バザーのご案内

やつさ工房 光野

今年も二月十日(土)・十一日(日) 隆景広場において、神明市バザーを開催しております。温かいコーヒー・フライドポテト等を販売しています。



みんなで作った革製品もありますので、皆さんお誘い合わせのうえ、是非いらして下さい。

TBG協会だより

第七十五回三原市 ターゲット・バードゴルフ大会

第七十五回三原市TBG月例会が一月二十一日(日)深町・城山コースにて行われました。



成績は次の通りです。

- 一位 井上 幸子
- 二位 金子 勝彦
- 三位 船本 雄三

ベスグロ六十六 船本 雄三

ホールインワン 金子 勝彦

- 二人組戦 船本 雄三
- 一位 竹ノ内洋子

次回大会は二月十二日(月)に実施します。

※選手の敬称略 TBG事務局 天木 雅之

高齢者相談センター

どりのいむだより

電話 六一一四四一〇

健康だより

●ヒートショックについて

ヒートショックとは、温度の急激な変化が原因で起こる健康被害のこと。体温を一定に保つため血管が急激に収縮し血圧や脈拍の変動を起こします。失神や心筋梗塞、不整脈、脳梗塞を起こすことがあります。寒暖差が生じやすいお風呂やトイレが要注意です。

●予防方法

- ・脱衣所や浴室、トイレの暖房器具設置や断熱改修。
- ・シャワーを活用したお湯はり。高い位置からお湯をはるので浴室全体を温めることができます。
- ・夕食前、日没前の入浴。外気温が比較的高く、脱衣所や浴室がそれほど冷えないことに加え、人の生理機能が高いので温度差への対応がしやすい。
- ・食事直後、飲食時の入浴を控える。血圧が下がりやすいため。
- ・入浴前の水分補給。血液の粘度が上がるのを防ぐ。

三原つなぎつなぐ支援ガイドを作成しました

三原市地域包括ケア連携推進協議会が、医療や介護の情報を一冊にまとめました。高齢者相談センターも作成に協力しています。ガイドを活用しながら、主治医やサービス事務所と連携し、みなさんが住み慣れた地域で安心して生活できるようにお手伝いします。なお、ガイドは市役所等の公共機関で閲覧可能です。